

シリーズ
教育
No.10

教育の窓

7月

外国語活動の教育効果と可能性

この4月から必修化された小5・小6の「外国語活動」。本町においては先行実施しておりましたので2年目となりました。「外国語活動」は子どもたちに、英語を活用してコミュニケーション活動をする事により、日本語でなくても意思疎通が出来ることを様々な活動を通して体験させる活動です。こうした活動によって、中学校での英語学習の素地を作っています。小学校の担任が指導するわけですが、ネイティブスピーカーではありませんので、町ではALT（英語指導助手）2名とJTE（日本人の指導助手）を配置し、各小学校に週1日は勤務し、ねらいにあった学習を進めています。さらに、小1から小4についても出来るだけ外国語に触れる機会をつくっています。また、本年度は各学校にデジタル図書コーナーを設置し、楽しい英語のソフトを満載したDVDを自由に聞ける配備をしています。英語は、世界の人とコミュニケーションをはかる共通言語です。日本の伝統文化を大切にしつつ、世界にも目を向け豊かな人生を歩んでいける子どもたちに育てていきたいです。



(写真は錦津小6年生の授業)

久田見小学校の伝統文化教育

日本各地区には、代々受け継がれているすぐれた伝統的な行事や風習があります。しかしながら、過疎化などの事由により、その継承が危機に瀕



していることも事実です。一方で、海外からは「クールジャパン（日本の文化面でのソフト領域が国際的に評価されていること）」とも言われ、昨今こうしたことが見直されていることも忘れてはなりません。久田見小学校では文部科学省の指定を受け伝統文化教育を進めています。特に「ふるさと久田見の良さやふるさとを愛する心」を学びの柱にしています。ふるさとの良さを学ぶ「久田見オリエンテーリング」では、祭りの「からくり」の仕組みから悩みまで伝統をつなぐ心を学んでいます。（写真上）そして、6年生は、まとめの学習として「篠笛づくり」に挑戦します。薄野の井戸道博様から糸巻き、面取り、塗装までの作業を学び、「マイ篠笛」を完成させ、その演奏にも挑戦します。



H23夏休み「子ども未来トーク」&「ヴァイオリン演奏会」

日時：平成23年8月4日(木) 午前9時30分から正午まで
場所：八百津町ファミリーセンター大研修室(受付9:00~)

日程

- ・オープニング(加藤さんのヴァイオリン演奏) 9:30 ~ 9:45
- ・基調提案及びトーク交流 第1部 9:45 ~ 10:45
- ・加藤菜津子さんによるミニコンサート 10:45 ~ 11:10
- ・トーク交流 第2部 11:15 ~ 11:55
- ・八百津の未来への提言 12:00終了予定

* 町内各小中学校と 八百津高校から代表の児童生徒、町内在住の若者が自分の夢、そして八百津の未来について語り合います。

* 町内の小中学生・高校生へのわが町八百津についてのアンケートの結果も参考にしながら、わが町八百津について話し合いを深めていきます。

入場
無料



ぜひご来場を!